

季刊



春号

きまっしー

発行日：平成30年4月1日
発行元：社会福祉法人みのり会
生活支援センターきまっしー
連絡先：宮前区馬絹6丁目10番33号
まじわる宮前内
TEL 044(855)1011
FAX 044(855)1022
kimassi@tobe-kobato.or.jp

Vol. 7



<https://www.facebook.com/kimassi.kimassi/>



【チューリップ畑】

伊藤 有里さん（生活介護 厨房じんべい）

1986生まれ。作業の一つである調理作業（お弁当・給食の製造）に従事。持ち前の集中力と理解力の高さから、高い技術力を習得し調理にはなくてはならない存在となりました。

余暇では趣味も多く、ビーズアクセサリー・ちぎり絵・漫画制作などに取り組んでいます。

ちぎり絵は、その細かさ、配色、構図など年々完成度を増してきて、ちょっとでも時間があると、自分のバックから「ちぎり絵セット」を取り出して、黙々と作り上げる姿はまさに圧巻です。

暖かな春を感じるととても素敵な作品ですね（^-^）

平成29年度 まじわるde〇〇は、後半もいろいろな講座・イベントを行いました～！



まなぶ：知的障害について

1月23日（火）14:00～15:30

川崎市井田障害者センター

心理職 岡峰直子氏

*24名が参加しました。

知的障がいを持つ方たちの視覚・聴覚の捉え方が映像を通して見られたので良かったとの話が多数寄せられました。

まなぶ：発達障害について①

2月8日（木）14:00～15:30

川崎市発達相談支援センター

所長 阿佐野智昭氏

*28名が参加しました。

具体的な事例や、手袋や紙を使った疑似体験を行い、当事者の不便さ不器用さを学びました。参加者からもとても参考になりましたとの意見が多く寄せられました。

まなぶ：精神障害について

2月27日（火）14:00～15:30

川崎市障害者更生相談所

精神保健福祉士 竹田博子氏

*21名が参加しました。

100～120人に1人の確率で発症しているという統合失調症...

「困っていることは何ですか？」些細な生活場面から彼らの関係を作っていくことの大切さを学びました。

まなぶ：発達障害について②

3月8日（木）14:00～15:30

川崎市発達相談支援センター

所長 阿佐野智昭氏

当事者 陶山智子氏

*15名が参加しました。

当事者、陶山氏が現在に至るまでの姿を幼・小・中の失敗体験から高校受験を控えて家庭教師との出会い。猛勉強・高校での学生生活。就職・結婚・子育て・離婚・阿佐野氏との出会い・そして今の姿を丁寧に語ってくれました。

サポーター養成講座

3月3日（土）13:30～15:00

「ビオラ宮崎」にて認知症サポーター養成講座と合同で行いました。

*6名受講。その内5名がサポーターとして登録しました。受講者から、地域社会の理解の重要性を感じましたとのお話を伺いました。他事業所との合同での取組み...新たな布石を感じました。



De（ド）トーク

2月10日（土）13:00～15:00

*11名が参加しました。

「今年やってみたいこと」をテーマにトーク...

絵や花・詩などの作品や発表を行い、盛り上がっていました。次回は、花見などの希望も...

サポーター養成講座

3月15日（木）13:30～15:00

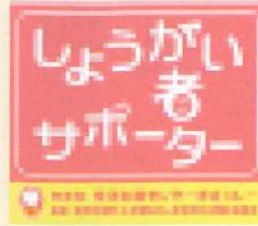
*13名が受講。その内11名がサポーターとして登録しました。「今まで接し方が分らず、とまどうばかりでしたが、思い切って声をかけてみようと思います。」といった感想が多数寄せられました。





しょうがい者サポーターについて

後援 宮前区・社会福祉法人宮前区社会福祉協議会



今年度も【しょうがい者サポーター】を幅広く 知って頂くために養成講座等に取り組みます

昨年度4月から取り組みが始まった【しょうがい者サポーター養成講座】。宮前区・社会福祉法人宮前区社会福祉協議会の後援を得て、すでに180名近くが【しょうがい者サポーター】として登録をしていただきました。

登録をしていただいたサポーターの皆さま、ありがとうございました。
今年度も引続き【しょうがい者サポーター】の養成・登録に取り組みます。また障がい関係機関にも訪問し、障がいのある方にも【しょうがい者サポーター】について説明をしていきます。

しょうがい者サポーターって何？

地域で生活している障がいのある人が、街なかで困っていきそうな時に**見守り・声をかける人**のことを「しょうがい者サポーター」と言います。



しょうがい者サポーターって特別な人になるの？

いいえ。
宮前区にお住まいかお勤めの方など「やってみようかな」という気持ちのある方ならどなたでもサポーターになれます。

しょうがい者サポーターになったら・・・



- 障がいのある人がまちなかで困っていたら
- 「何かお手伝いすることはありますか？」「大丈夫ですか？」と声をかけてください。
- 笑顔でゆっくり、優しい口調で声をかけてください。
- 障がいのある人の中には、知らない人と話すことが得意でない人もいます。その場合は、安全を確保できるように見守ってください。
- 会話によるコミュニケーションは、①ゆっくりと ②短い言葉で 話しましょう。
- 「こだわり」を持っている方もいらっしゃるの、サポートする時はその「こだわり」を否定しないようにしてください。（しょうがい者サポーター養成講座より抜粋）

今年度も「しょうがい者サポーター養成講座」を計4回計画しています。
また、登録をしていただいたサポーターの皆さま、情報交換などの場作りとして「集い」を企画しています。
この機会に、ぜひご参加・ご協力をお願い致します。



○ 障がいのある方の理解を更に深める講座もあります

【まじわーるdeまなぶ】障がい基礎講座を今年度も行います。

「知的」「身体」「精神」「発達」に分けて、各障害に詳しい講師をお呼びして障害の基礎について学んでもらいます。
また当事者を呼んでお話をいただいたり、疑似体験を通して障がい理解に努めてまいります。
例年、受講された皆様から「分りやすかった。」「理解できました。」等の好評をいただいております。
お気軽にお問い合わせください。



宮前区・近くの カフェめぐり

～ きまっしー おすすめカフェのご紹介です～

～ 宮前平駅前スペース ここわ～

〒216-0006
川崎市宮前区宮前平1-10-17 ハウスボールリバー202
TEL/FAX 044-853-7337
オープン 平日（月～金）10：20～17：00

2007年4月にオープン。
○宮前区にもぜひ「精神障がいをもつ人をはじめ誰もが心地よく過ごせる居場所をつくりたい！」という思いから、駅前のお部屋を提供して下さった大家さん・もくよう会（精神障がい者親の会）・ボランティア花の木会・地域の方々・当事者などの有志のみなさんの協力を得て誕生しました。

挽きたての
おいしいコーヒーを
いただきました。
飲み物は、すべて
100円です。

ここわ喫茶



イベント・講座のない時間は、くつろぎのスペースとして「ここわ喫茶」を開いています。
○コーヒー・紅茶・ココア・ジュース等の飲み物。
○ゲーム・音楽・読書・もの作り等もできます。

ご来店、お待ちしております
おりま～す（ハハ）



ここわサロン

だれでも いつでも 自由に・・・
○自由に誰もが利用できるスタンスで各種講座（絵画・パソコン・ここわ体操・小物作り・編み物・お菓子作り・書道・昼食会・古溝庵じじ蕎麦・歌声ここわなど）を開いています。各月・曜日によって各種講座・イベントが変わりますので、詳しくは「ここわ」にお問い合わせ下さい。

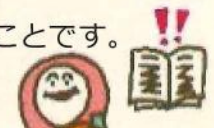
取材を終えて・・・

お話を伺いに訪れた日は、4～5名のボランティアスタッフが昼食会に向けての準備に忙しく動いていました。
代表の小久保さんは、「やってあげる」「やってもらう」というスタンスではなく「一人ひとりが自分らしさを見つける場」でありたいと考えているとのことでした。
運営は、市民ボランティアで行っており、「宮前区まちづくり支援金」と会員・賛助会員（現在、約200名）その他、小物販売やフリマなどに出演して運営を維持しているそうです。
困っていることでは、立地は駅から近く大変便利だが、場所が2Fにあるため車イスの方が訪れた際の対応が難しい。また若い人を求めるもなかなか集まらない。スタッフの高齢化などもあり、どこまで続けられるかが心配とおっしゃっていました。
「地域の居場所・喫茶」として「ここわ」の存在を宮前区や川崎市にアピールしていきたいとのこと。
「ここわ」への物心両面での協力、よろしくお願いします。



今年、障がいと関わる様々な団体等の取り組みも紹介していきます

これまで宮前区内にある障がいと関わりのあるお店を「宮前区・近くのカフェめぐり」として取材・紹介してきました。ありがとうございました。
今年度は、更に幅を広げて区内で障がいのある方達との活動を行っている団体等にもスポットを当てて紹介していきます。まだまだ情報不足の「きまっしー」ですが、みなさまの声を便りに取材に伺います。その際には、ご協力のほどよろしくお願い致します。





平成30年度 イベント Calender



今年度も“生活支援センターきまっし”は、障害者生活支援・地域交流事業として様々なイベントを企画しました。

障がいのある人も住み慣れた街で安心して暮らせる．．．ご興味のある方は、ぜひこの機会にご参加ください。

4月14日(土) まじわるde(ド)トーク
 6月5日(火) サポーター養成講座
 6月9日(土) まじわるde(ド)トーク
 6月19日(火) まじわるdeまなぶ(知的)
 7月21日(土) まじわるde夏まつり
 8月25日(土) まじわるde(ド)トーク
 9月6日(木) サポーター養成講座
 9月20日(木) まじわるdeまなぶ(身体)

10月13日(土) まじわるde(ド)トーク
 11月7日(水) サポーター養成講座
 11月21日(土) まじわるdeまなぶ(精神)
 12月8日(土) まじわるde(ド)トーク
 1月22日(火) まじわるdeまなぶ(発達①)
 2月9日(土) まじわるde(ド)トーク
 2月19日(火) まじわるdeまなぶ(発達②)
 3月5日(火) サポーター養成講座

会場は、いずれも【まじわる宮前2階】を予定しております。また宮前市民館を利用しての「まじわるde(ド)トーク」も企画中です。

サポーター養成講座も、地域の要請があれば出張等ご相談にのります。お気軽にお問合せ下さい。

まじわるde ワークショップ



昨年のワークショップは、「パン教室」「サンキャッチャー」「クレイデコ」「フェルト」「ペーパークラフト」「リース」などを行いました。
 今年も、昨年に負けず劣らず、障がいのある方・ない方、地域の方、みなさんが楽しめるワークショップを企画中です。詳細が決まりましたら、チラシ・HP(ホームページ)・フェイスブック・宮前まち倶楽部などを通じてご案内致します。
 お楽しみに・・・(A-A)



まじわるde 夏まつり...



今年で3回目のまじわるde夏まつり...
 今年も7月21日、まじわる宮前の施設を利用して【まじわるde夏まつり】(11:00~15:00)を予定しています。

まだ企画段階ですが、昨年と同様・・・いや、更に趣向を凝らした企画をetc、障がいのある方と地域の皆さんが交流する場(まじわる)をどう盛り上げていくか模索中です。

詳細が決まりましたら地域の皆さまや各関係団体等、出店や催し物などのご案内を致しますのでご協力ほどよろしくお願い致します。



【編集後記】

今年度の季刊紙は、見やすさを念頭に紙面を増やしました。新しい職員も入り、まだまだ幼さ残る「きまっしー」ですが、障がいのある方もない方も、共に暮らせる地域社会を目指して「きまっしー」は、更にスパイスを効かせた取り組みをしています。皆さまのご声援・ご協力・・・よろしくお祈りします。